

第41回 定時社員総会審議報告

日 時 令和8年8月28日（金）13時30分～15時36分
場 所 津市新町一丁目6番28号 プラザ洞津

1. 定足数

社員総数 161名
出席社員総数 61名 委任状による出席社員数 75名 合計 136名
により総会成立。

2. 審議事項

第1号議案 令和7年度収支決算の承認について

審議の結果、原案どおり出席社員の賛成多数により承認可決。

第2号議案 役員改選について

理事候補者は、真柄吉秀、前橋克典、中西健斗、中野地真佑、近藤真史、伊藤友洋、前川賢直、樋口亮治、内山憲一、川口浩司、市野浩太郎、吉村 卓、太田茂輝、平田 仁、永井良雄の15名。

監事候補者は、門脇康博、八幡清隆、小貫陽介の3名。

役員候補者全員が、出席社員の賛成多数により承認可決。

3. 質問・要望について

地積測量図の測量年月日にコンサルが測量した日を記載していることについての可否について、5月の三重県土地家屋調査士会総会でも質問させていただきましたが、回答内容について土地家屋調査士会の執行部と同じでしょうか。また、土地家屋調査士としてのモラルや倫理についてどうお考えですか。

<回答>

ご質問いただいた内容について、原則として各自で調査測量した日を記載することになっておりますので、その部分は三重県土地家屋調査士会の執行部の回答と同じかと思えます。

ただ業務によっては、発注者との関係でその日が書けないケースなど例外も多々あることをご理解いただければと思います。

また、地積測量図に名前が載るという事は、その責任を全部負うということなので、大前提として、自身で点検測量をし、間違いがないかのチェックをしないとはいけません。

調査士の間でもいろいろと意見が分かれるとは思いますが、測量年月日自体はすごく柔軟で、明文化されていないことから、コンサルの測量年月日を書くことの可否については、自己責任で判断していただければと思います。また総会場で明確なお答えをすることは難しいと判断致しますので、後日議論する場を設けたいと思いますので、ご参加いただければと思います。





個人盛り



赤魚の南蛮漬け

そばめし



からあげ

ポテト



サラダ

温そば



フルーツ盛り合わせ



プチケーキ



フルーツポンチ

